

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 久野 峯一  
幹事 萩原 喜代子  
広報・会報委員長 牧野 登志子

No. 35

夢をかたちに Make Dreams Real

2008~2009年度 RI会長 李東建

## きょうの例会

第1270回 平成21年 5月12日(火)  
講演 “アクティブイングリッシュ”  
マンハッタン イングリッシュスクール  
学校長 日比野 正治様

## 先週の記録

第1269回 平成21年 4月28日(火) 晴  
友愛の日

### ◆奉仕の理想

### ◆出席報告

会員 52 (47) 名 出席 34名  
出席率 72.34 %  
前々回 4月14日 (修正出席率) 97.83 %

### ◆5月会員誕生日

小山 雅弘 君 (5/15) 鈴木 聖三 君 (5/30)

## 萩原幹事報告

1) 次回例会 (5月12日) 終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。

## 久野会長挨拶

こんにちは4月も最終の例会となりました。月末であり、ゴールデンウィークの直前でもあり、何か心落ちつかぬ時であります。

明日、4月29日は「昭和の日」で国民の祝日であります。自然に親しむとともにその恩恵に感謝し豊かな心をはぐくむ日として平成元年に制定されました。もともこの日は「天皇誕生日」でありましたが、生物を愛し植物に造詣の深かった昭和天皇を偲ぶ意味で「みどりの日」となりました。しかし平成17年の祝日法の改正で「みどりの日」は5月4日に移動し4月29日は新しく「昭和の日」と変更されました。祝日も時代とともに変えられていきます。

また、昨日、日曜日には地元名古屋市長選挙があり減税をスローガンに掲げた新市長が誕生しました。戦後半世紀を過ぎ社会状況が大きく変化している中、市民は時代の変化に即応した政策を求めたのではないかと思います。新しい市政に期待するとともに、私共も各々、自分の仕事、生活に努力をしていきたいと思えます。

連休を有意義にお過ごし下さい。

## ニコボックス

足立 一郎

先日26日に愛する娘が結婚しました 父親としては寂しい限りです

佐久間 良治

ホームクラブ1ヶ月御無沙汰しました ゴルフ場で4mの高さから滑落軽傷で幸でした

竹内 眞三

「前例踏襲」は無難のあかし 然れどもそこからは何も生れぬ 名古屋市にも旋風出現 目出たき哉

山本 英次

ローターアクトしゃちほこ杯に参加しました 運動会でチーム優勝しました

久野 峯一

「ゴールデンウィーク」御元気にお過ごし下さい

油 田 弘 佑 在 田 忠 之

浅 井 誠 寿 萩 原 喜 代 子

服 部 正 夫 林 正 路

池 森 由 幸 伊 藤 健 文

小 林 英 毅 宮 尾 紘 司

水 谷 祥 督 尾 関 武 弘

佐 野 寛 鈴 木 理 之

竹 内 克 豊 谷 口 優

舎 人 経 昭 和 田 正 敏

吉 田 節 美 吉 田 玄

楽しいゴールデンウィークを!

鈴木 聖三

会員誕生日・結婚記念日祝い

小山 雅弘

次男が希望していた三菱商事に内定しました 一安心です

会員誕生日祝い

松 居 敬 二

楽しいゴールデンウィークを!

結婚記念日祝い

江 口 武 史

夫人誕生日祝い

川 端 圭 佐 々 木 敏 夫

結婚記念日祝い

合 計

92,000円

ビル・ゲイツ氏が1975年に共同で設立したマイクロソフト社がもつ莫大な影響力よりも、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団の慈善の、そして実際的な影響力の方が大きくなる日がくるかもしれません。

不可能なゴールではありません。『New York Times』のコラムニスト、ニコラス・クリストフ氏は、「ゲイツ氏は、フルタイムの人道主義者として仕事に熱狂的であると自らを評し、自身の財団の活動に没頭し、現在、マラリア、エイズ、ポリオ、子どもが死に至らせる下痢に取り組もうとしています。彼は、成功することでしょう」と言います。

ゲイツ財団は、2000年に創設されました。15年間連続で長者番付世界一（現在は第3位）となったゲイツ氏が、マイクロソフト社のCEO（最高経営責任者）を引退したときでした。彼は財団にますます時間を捧げるようになり、2008年7月、寄付を通じて世界を変えることに全力を注ぐ、と表明しました（彼は現在もマイクロソフト社の会長です）。

53歳のビル・ゲイツ氏は最近サンディエゴで行われた『The Rotarian』のインタビューで、「躍進の好機、独自の役割を果たす機会、関心ある問題について頭の良い人たちとともに解決していく機会（これらはマイクロソフトでの私の仕事に関して愛してやまなかったものです）といった3つの魔法の要素は、私が活動している財団にすべてそろっています」と語りました。

2007年、ゲイツ財団は、ロータリーのポリオ撲滅という約束に対し、国際ロータリー（RI）に1億ドルのチャレンジ補助金を授与しました。これを受け、ロータリーは同額の寄付を集めることを誓約し、2009年1月の時点で7,300万ドル近くが集まりました。この補助金は、ゲイツ財団がこれまでに付与したチャレンジ補助金の中で最も高額なもので、1985年からポリオ撲滅を最優先項目にあげてきたロータリーにとっても最高額の寄付となりました。

それにもかかわらず、今年の1月21日、ゲイツ財団はさらに2億5,500万ドルの授与を誓約し、新たな記録をつくりました。ロータリーは、2012年6月30日までにさらに1億ドルを集めることを約束しました。ちょうどその日、サンディエゴで開催されていたRI国際協議会に突然現れたゲイツ

氏によるこの発表で、会場は熱気に包まれました。出席者は同時に、ドイツとイギリス政府が世界的ポリオ撲滅計画に対し2億8,000万ドルの誓約をしたことも知らされました。両国政府の支援はロータリーの2億ドルのチャレンジに加算されませんが、ポリオが今もなお猛威をふるっているアフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4か国での撲滅に充てられます。

ゲイツ氏が、国際協議会に姿を見せたとき、彼はすでにインドを訪れており、2月にはナイジェリアへ行く予定がありました。

ポリオのない世界が証明されるまでに、ロータリーはその撲滅に12億ドルの資金を調達することになるでしょう。ゲイツ氏は聴衆に語りかけました。「重要なのは、世界の最優先課題に、目標を掲げ続けていることです。世界保健機構（WHO）、ユニセフ、アメリカ疾病対策センター（CDC）や、ほかのパートナーとともに、皆さんは何百万という感染拡大を食い止めてきました。そして100万人もの命を救ってきたのです。ロータリーの存在なくして、世界はポリオの感染を99%まで抑えることなどできなかったでしょう。ゲイツ財団では、この補助金を提供し、皆さんに2億ドルの資金を集めるようお願いをしています。なぜならば、私たちはポリオの撲滅はすぐに達成できるものではないことを知っているからです。古代エジプト時代から子どもたちから命を奪い、その体に障害をもたらしてきた

病を撲滅することがどんなに困難な課題であるか、私たちは知っています。この子が最後の感染者だと言い切れる日がいつ迎えられるかは、わかりません。しかし私たちには、ポリオを葬り去るためのワクチンはそろっています。各国政府も、そのための手段を提供する構えを見せています。あとは私たちが、この活動を最後まで完遂するだけの粘り強さをもっていれば、ポリオは撲滅できるでしょう」

その発表の後、『The Rotarian』編集長のヴィンス・アヴァーサーノの同席のもと、インタビューのデビット・レンジン氏がゲイツ氏にインタビューしました。時間通りに会議室に現れたゲイツ氏は、握手をし、会議室に用意してあったチョコレートを取り、レンジン氏の向かいの席に座り、本題に入りました。

THE ROTARIAN  
CONVERSATION

ビル・ゲイツ

経済界で最も卓越した男が  
創造的資本、  
個人責任、  
ブリッジをする間を惜しんでの  
慈善活動について  
語りました

(THE ROTARIAN 5月号から)